

小さな島の願い……「武士家」の復興

八重山諸島・西表島の北5.4kmに周囲およそ4kmの珊瑚に囲まれた小さな島「鳩間島」。その西側の海沿いに「武士家（フシヌヤ）」と呼ばれる跡地があります。

沖縄県の八重山地方には古くから大和（内地）や外国との交易があり、それを裏付けるものとして、数多くの石積み遺構（昔の建築物の構造が分かる残存物）があります。

その中で、「武士が住んでいた」「海からの交易者たちの監視をしていた」という由来があるのが、鳩間島の「武士家」です。

海にむかってどっしりとたたずむ石積み。島のおじいやおばあは青春時代に「武士家」の前で恋を打ち明けあったり、夢を語り合ったりしたと言います。

しかし、現在そこは昔の面影はなく寂しい場所としてたたずんでいます。昭和40年代、島の棧橋は貨物船が停泊できる規模がなく、島からの交通は不便なものでした。島の護岸整備の際に、埋め立て用の大きな石が必要となり、やむを得ず「武士家」の石を運ばざるをえなかったのです。島の中でも賛否両論あったようですが、まずは島民の生活の基盤を整える事が先決だったのです。

今は亡き先代方は、「自分たちの手で亡くしてしまった武士家を自分たちの手で復興する」という誓いと夢を持っていました。今を生きる島の人たちも同じ思いです。

「武士家再建」…歴史を取り戻すために……

島の文化遺産を再建・維持するためのチャリティイベントへのお誘い。

2月14日大阪公演

2月16日東京公演

島の人が暖かい風と心をお土産に海を渡ってやってくる！
少しだけ……

一緒にハトマ時間をすごしませんか…



小さな島の願い。
歴史を取り戻す。
遠く思い描く
昔の情景を
ここに復元する。
約束したあの場所で
もう一度出会うために。



《プログラム》

✕ 第1部・鳩間民俗芸能

誇り高い鳩間の伝統芸能を唄と踊りでお楽しみ下さい。

主な演目

古謡・ミルク節・座開き・ピラ
鳩間中森・鳩間早節
鳩間千鳥節・棒術・他

✕ 第2部・三線の夕べ

島の最大行事の1つである「鳩間島音楽祭」を八重山民謡でお届けします。一緒におどりましょう。

主な演目

宮良長包を唄う
鳩間節・鳩間の港・十六夜月・他

ゲスト出演者多数依頼中。
当日、どんな方が舞台を盛り上げてくれるのかご期待下さい。



鳩間島…

「唄と芸能の島」としても知られている鳩間島。島のシンボルである「鳩間中森」から見える景色を唄った「鳩間節」は、琉球舞踊としても広く知られています。



琉球民謡のスタンダードとして広く親しまれている「芭蕉布」も鳩間島の情景を唄にしたと言われていました。最近ではJ-POPの人気バンドであるBEGINが「恋の島 鳩間島」という唄を世に送り出しています。



島には100年以上の歴史をもつ鳩間島小中学校があります。1980年代初めに急速な過疎化のなか児童が一人になり廃校の危機にさらされました。

その際に全国から里子を引き取り学校を守ったというエピソードが、森口裕著の「子乞い沖縄孤島の歲月」（凱風社）にまとめられておりこれを原案・原作として尾瀬あきら作のマンガ「光の島」（ビッグコミックオリジナル連載）や2005年に日本テレビで放映されたドラマ「瑠璃の島」が作られました。コブクロが唄う主題歌「ここにしか咲かない花」は島を訪れた際に感じた事を唄にしたと言われていました。

